

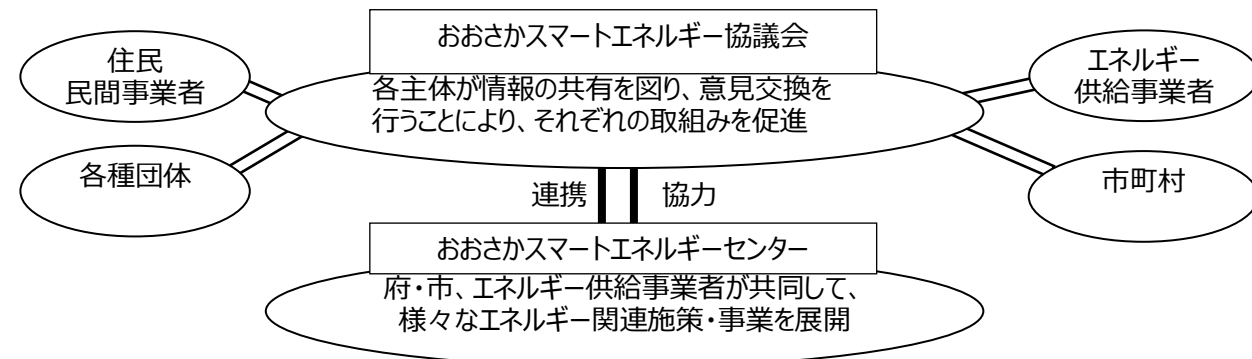
1. 目的

- ・エネルギー需給は公共性が高く、府民等の関心も高いことから、府民、民間事業者、市町村、エネルギー供給事業者等の当事者であるステークホルダーが情報を共有し、様々な情報の偏在を解消しながら、地域のエネルギー問題を協議し、問題解決に向けた取組を推進する場が必要である。
- ・「おおさかエネルギー地産地消推進プラン(素案)」に掲げたエネルギー政策を効果的に推進するため、おおさかスマートエネルギー協議会を開催し、あらゆる関係者が協働して取り組む基盤とする。

（大阪府温暖化の防止等に関する条例 第 30 条）

府は、府、市町村、府民、事業者及びエネルギー供給事業者相互間の第 27 条の情報、第 28 条第 1 項及び前条第 1 項の規定による届出の内容その他電気の需給に関する情報及び意見の交換が促進されるための措置その他の必要な措置を講ずるものとする。

【施策・事業の推進体制】



2. 協議会の内容

- ①電気の需給に関する情報の交換に関すること
- ②エネルギーの使用の抑制、再生可能エネルギーの利用、電気の需要の平準化をはじめとするエネルギー対策に係る情報の交換に関すること
- ③構成団体及びその関連団体のエネルギー対策に係る取組の推進及び啓発に関すること
- ④その他エネルギー対策の推進に関すること

3. 構成員

（部門別会議は、構成員以外にも参加を呼びかけ）

大阪府	大阪府
市町村	大阪市、堺市、貝塚市(市長会 生活環境部会長市)、 河南町(町村長会 環境厚生部会長町村)
府民団体	大阪府生活協同組合連合会、なにわの消費者団体連絡会
事業者団体	(公社)関西経済連合会、大阪商工会議所、 大阪府中小企業団体中央会
エネルギー供給事業者	関西電力(株)、大阪ガス(株)
会議進行役	(有)ひのでやエコライフ研究所 鈴木靖文 ※事業者部門会議：株式会社カーボンオフ 竹若富三郎
オブザーバー	近畿経済産業局

4. 協議会の開催状況

- ・全体会議では、電力需給など関係者が共通する大きな課題について情報共有や意見交換を行う。
- ・個別具体的な課題については、3つの部門別会議で議論し、問題解決に向けた取組を推進する。

■全体会議〔第1回：5/29、第2回：2/13〕

- ・夏冬の電力需給状況や電力料金値上げとその影響等について、情報共有や意見交換を行った。
- ・また、これらの内容をホームページで発信した。

■部門別会議

1. 事業者部門会議

(1) BEMS の導入促進〔第1回：5/16〕

- ・BEMS 事業者アンケート調査を実施し、関西電力(株)と BEMS 事業者との協業による取組の課題を把握した。関西電力(株)は、本取組の促進のため、負荷調整対象顧客の要件を拡大した。
- ・本取組の認知度向上と事業者の積極的参加を促すため、大阪府がホームページで参加事業者名を公表し、PRした。

(2) テナントビルの省エネ対策〔第1回：6/26、第2回：9/11、第3回：1/15〕

- ・テナントビルの省エネ対策の現状と課題を整理し、府としての施策の方向性と具体的な施策案をとりまとめた。
- (施策案)不動産会社がテナント斡旋時に配布する省エネ啓発チラシの作成、ビルオーナーへの省エネ取組支援のためのマニュアル作成とセミナーの開催、省エネにチャレンジするビルの募集など。

(3) 太陽光発電の普及促進〔第1回：6/13、第2回：9/19〕

- ・民間施設への太陽光発電の普及を目的とした、パネルの土地・屋根所有者と、「土地・屋根借り」や「発電支援」を希望するパートナー事業者のマッチングについて、関係事業者からの意見や先行事例も踏まえ、具体的なスキームを検討した。

2. 家庭部門会議〔第1回：6/13、第2回：9/2、第3回：12/5〕

- ・民間企業、団体、自治体を実施する環境（エネルギー）プログラムの情報を集約し、HPで情報発信した。また、環境（エネルギー）教材を作成し、今後、府内の小学生5年生全員に配布する予定。
- ・電気・ガス検針票の記載内容についての意見交換を実施。大阪ガス(株)は検針票をリニューアル予定。
- ・電気・ガスの料金制度の仕組みや省エネや電力ピーク対策を進める取組について情報共有した。

3. 市町村部門会議

〔第1回：北摂 8/6、中部 8/6、南河内 8/8、泉州 8/5〕

〔第2回：北摂 12/18、中部 12/18、南河内 12/16、泉州 12/16〕

- ・各市町村が実施する環境（エネルギー）プログラムについて情報交換するとともに、情報を集約し、HPで情報発信した。
- ・再生可能エネルギーの普及促進策(補助金、屋根貸し等) や地球温暖化、ヒートアイランド対策の検討状況、大阪電力選べる環境づくり協議会等について、情報共有や意見交換を行った。